

まなび

発行 松永地域振興課編集室
 住所 福山市松永町三丁目1番29号
 電話 084-934-5443
 FAX 084-934-8251
 メール matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



福山空襲後の写真。右側は三菱電機第一工場の煙突。火がまだくすぶり続け。道路には瓦が割れて積み重なっている。

平和を願う
心の伝承を...

福山空襲は1945年3月から始まりました。最初は天津野村(現在の大門町津之下)の福山海軍航空隊への機銃掃射が繰り返され、7月31日の夜、空襲の予告ビラ6万枚が配布されました。

8月8日午後10時25分、91機のB29が襲来し約1時間にわたり556トンの焼夷弾を投下しました。この空襲により、炎と煙に囲まれて逃げ場を失った人など、多くの命が奪われました。終戦一週間前のことでした。

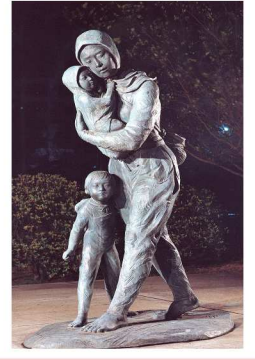
戦後77年の時が過ぎても、戦争体験者の傷ついた体と心の痛みは、いまだに癒れることはありません。

今もなお、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻など世界各地では、戦火がやむことはないのです。

戦争体験を語れる人は高齢になり、直接話を聞く機会も少なくなりつつあります。

平和への祈りが続く8月、あの戦争の悲惨な体験を継承し平和を願う心を伝承していくため、家族や友人と平和の尊さを考え、語りあってみましょう。

福山空襲を伝える母子三人像



この空襲により市街地の約80%を焼失、4万7326人が被災し、うち355人の尊い命が犠牲となりました。

福山空襲の翌朝、住吉町の田んぼの中でお母さんと二人の子どもが亡くなっているのが見つかりました。お母さんは女の子を守るため、上に覆いかぶさるように倒れ、男の子はお母さんの足を両手で握りしめたまま亡くなっており、三人は引き離そうとしても抱き合っただま引き離すことはできませんでした。

後で空襲のことを忘れないようにするために母子三人像が制作されました。

反戦詩人四国五郎の世界

第二部「絵本 おこりじぞう」編



絵本 おこりじぞう

山口勇子・原作 沼田曜一・語り 四国五郎・絵

「絵本 おこりじぞう」表紙1979年

「絵本 おこりじぞう」

広島に投下された原爆により命を落とす少女を主人公とする「絵本 おこりじぞう」(金の星社 1979年)は、児童文学者山口勇子の原作を、俳優沼田曜一が語りなおし、画家四国五郎が絵を描くことで成立しました。

子ども向けの絵本としても、平和教育の教材としても、高く評価され、現在まで長く読み継がれています。

期間 7月3日(日)~9月25日(日) 場所 人権平和資料館 (福山市丸之内1-1-1)

上映会:「絵本 おこりじぞう」

日時:8月21日(日)①10:00~ ②13:30~

朗読:故 木内 みどり

場所:福山市人権平和資料館

入場無料





1945年8月8日の「福山空襲」を心にとめ、市民参加の音楽や演劇を通して人権の大切さを考える日として「平和のつどい・市民平和大会」を開催します。
子どもからおとなまで、多くの皆さんの参加をお待ちしております。

2022市民平和のつどい 第68回市民平和大会

日時 8月8日(月) 13時~16時
(開場12時40分)

場所 ぶくやま芸術文化ホール
(リーディングス) 大ホール
(福山市松浜町二丁目1番10号)

- 内容
- オープニングセレモニー
 - 福山市内の小学生、中学生、高校生ほか
 - 平和の思いを紡ぐメッセージの発信
 - 福山市立大門中学校
 - 音楽を通じた平和メッセージの発信
 - 福山市立道上小学校(吹奏楽教室)
 - 福山市立城北中学校(太鼓同好会)
 - 福山市立千田小学校(金管バンドクラブ)

■映画 「ひまわり」(107分)
入場料 無料



問合せ 福山市人権・生涯学習課

(084-928-1006)

平和について考える催し

原爆・福山戦災死者慰霊式

原爆および福山戦災死者の霊を慰め、世界の恒久平和を祈念して慰霊式を行います。

日時 8月8日(月)

午後5時30分

場所 中央公園福山市戦災死者慰霊碑(母子三人像)前

※平和を願う折鶴や、折ばらを供えていただく団体を8月4日まで受け付けています。



福山市福祉総務課
(084-928-1006)

西部市民センター まなびサロン8月

展示 2022 平和アピール展

内容 児童・生徒のみなさんによる作品展示。平和や人権の大切さなどについて、展示しています。

期間 7月30日(土)~8月14日(日)
場所 西部市民センター1階 サロン

展示 あの日を忘れない ~語りつこう 平和と命の尊さ~

内容 福山空襲の惨状を知り、平和の大切さを考える。

期間 8月2日(火)~8月30日(火)
場所 西部市民センター1階 エントランス

問合せ 松永地域振興課 / 電話 (084-934-544)

情報びっくり箱

講座に参加する時は
マスクを着用してください

藤江公民館(935-7401)

- ☆社会教育活動事業
いつまでも若々しく!老化を防いで身体の中から健康に
- とき 8月18日(木) 14時~15時30分
 - ところ 藤江公民館 2階大会議室
 - 内容 講義
 - 対象者 成人一般
 - 講師 荒田竜助さん
(明治安田生命保険相互会社 福山松永営業所長)
 - 定員 15人
 - 申込み 必要(8月16日までに)
 - 申込み・問合せ 藤江公民館へ



東村公民館(936-0600)

- ☆社会教育活動事業
「We Love 東村! 2022」
- とき 8月23日(火) 10時~11時30分
 - ところ 東村公民館 2階会議室
 - 内容 暮らしの整理術
自宅で楽しく安心して暮らすために
 - 対象者 成人~高齢者
 - 講師 赤川直美さん(NPO 法人エンディングノート普及協会理事長)
 - 定員 20人
 - 申込み 必要(8月16日まで)
 - 持参物 飲み物, マスク(保護者のみ)
 - 申込み・問合せ 東村公民館へ



松永図書館(933-3770)

- <8月の行事> ☆夏の工作教室「ペロペロおばけ」を作ろう!
- とき 8月27日(土) 13時30分~15時
 - ところ 松永図書館 集会室
 - 内容 ミニブックトークのあとに、牛乳パックを使用した工作をします。
 - 申込み 必要

※8月10日(水) 10時から来館または電話にて 先着20人

- ☆あかちゃんといっしょのおはなし会
- とき 8月10日(水) 11日(木) 11時~11時15分
 - 内容 乳幼児とその保護者を対象にしたおはなし会
- ※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、人数制限または中止になる場合があります。
<図書館のお休み>8月16日(火)



環境問題パネル展を開催しました!

6月1日(水)~22日(水)

環境総務課所持のパネルを展示し、環境問題への関心を持ち、行動化へつなげていける啓発をしました。併せて、西部環境センターと連携して福山市が啓発しているフードドライブへの協力、小型家電の宅配便回収、ごみ・環境情報メール配信に係るチラシを置くことで、より身近に感じてもらえるようにしました。一人ひとりが自分のこととしてとらえ、少しずつでもできることから取り組んでいけるよう、引き続き、啓発をしていきたいと思っております。

